

「2024 年度学生生活アンケート」結果——学修時間について

■調査と分析方法■

学修時間については 2 つの設問で調査しています。

第 1 は、「授業に係る学修時間」の設問（設問 37. 1 週間にどれくらいの時間を授業で出されたレポートや課題，授業の予習・復習の為に使っていますか）です。

第 2 は、「自主的な勉強に充てる時間」に関する設問（設問 38. 1 週間にどれくらいの時間，授業に直接関係のない自主的な勉強の為に使っていますか）です。

2024 年度は調査対象者数 570 名のうち回答が得られた 348 名（回答率 61.05%）の結果を分析しました。

■分析■

「授業に係る学修時間」は「ほとんどしない」が 5.2%，「1 時間～5 時間未満」が 66.0%，「5 時間以上」が 28.8%です。「5 時間以上」の割合は減少しているものの，「ほとんどしない」学生が減って，学修に一定の時間を割く学生が増加傾向にあります（表 1）。

一方，「自主的な勉強に充てる時間」は「ほとんどしない」が 29.2%で初めて 30%を下回りました。「1 時間～5 時間未満」は 59.4%，「5 時間以上」が 11.4%で 70%以上の学生が自主的な勉強に時間を割いており，最近 4 年の傾向としても増加しています（表 2）。

両者を比較すると，授業に係る学修より自主的な勉強により多くの時間を割いている様子がうかがえます。資格に結びつく勉強や将来への意識の高さもその背景にあるものと考えられますが，授業に係る学修時間とのバランスの必要性が示唆されます。

表 1 授業に係る学修時間の推移（2021～2024 年度、回答者全体）

	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
ほとんどしない	6.2%	5.2%	5.4%	5.2%
1 時間～5 時間未満	56.8%	64.3%	65.6%	66.0%
5 時間以上	37.0%	30.5%	28.8%	28.8%

※設問 37. 「1 週間にどれくらいの時間を授業で出されたレポートや課題，授業の予習・復習の為に使っていますか」への回答。無回答の値は表示していない。

表 2 自主的な勉強に充てる時間の推移（2021～2024 年度、回答者全体）

	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
ほとんどしない	34.4%	40.9%	31.0%	29.2%
1 時間～5 時間未満	54.1%	51.3%	53.7%	59.4%
5 時間以上	11.5%	7.8%	14.6%	11.4%

※設問 38. 「1 週間にどれくらいの時間，授業に直接関係のない自主的な勉強の為に使っていますか」への回答。無回答の値は表示していない。